

西中の風

～継続と徹底～

伊丹市立西中学校長

大西 規之

校門に門松が飾られました

2 学期もあっという間に終わり、いよいよ明日から冬休みです。3 年生は受験（受検）校も決まり、勉強に励んでいることと思います。

さて、12月22日（土）、正門に「門松」が飾られました。これは、稲野小学校地区自治協議会など地域の皆様、PTA 会長（現・前）をはじめ執行部、演劇部、野球部のみなさんに作っていただき、校門に飾っていただきました。門松とは、その年の皆さんの健康や勉強がうまくいくことを約束してくれるすごい神様がよりつく物のことです。門松にあやかって、来年 1 年間で素晴らしい年になるように、皆さんも精一杯努力してほしいものです。

来年は「亥年」です。猪の肉には万病を予防するといわれ、「無病息災」の象徴とされています。そのため病気になりにくい年とされています。「田の神・作物の神」などの意味合いもあります。来年、みなさんが健康で、安全に安心して学校生活を送られることを願っております。また、亥年生まれの方は、「猪突猛進」というように、正義感が強く、心が優しくて人に対する思いやりがあり、心配症なところもあるので、用心深く、自分を信じて突き進むことができるという特徴があるようです。「1 年の計は元旦に有り」とよく言われますが、是非、正月に 1 年間頑張る目標を立ててほしいと思います。



日々ホームページ更新中！！

3 年生の皆さん 今、クラスの状況はどうか？

次に紹介するのは、愛知県のある中学校 3 年生の受験時期の出来事です。

「1 月末の水曜日のこと。なぜか窓から大声で「頑張れ！」って叫んでいる生徒がいたそうです。（誰に向かって叫んでいるんだろう）と思って、その生徒に尋ねると、「今頃、〇〇さんたちが推薦入試を受けているんです。私たちの声なんて聞こえないだろうけど、どうしても応援したくて」と話してくれました。その日の夕方でした。3 年生を担当する先生に、「ちょっと来てください」と呼ばれて教室に行くと、一つの机を指差してこう言われたそうです。

「何かが書いてあるのでよく見たら、今日、推薦入試へ行っている子の机に素敵な落書きがしてあるんですよ。『〇〇さん、頑張れ！』とか『お疲れ様でした。きっと大丈夫だよ』とか。机に落書きするのはダメだけど、これはぜひ本人に見せたいから、私は知らないことにします」ニクイ先生ですね。「私は知らないことにします」なんて。話はここで終わりません。昨日、推薦入試を受けて合格した人たちが、「帰りの会に少しだけ時間をください！」と担任の先生に頼みに来ました。何をするのかあってみていたら、「この前は、自分たちが受験のとき、応援してくれてありがとうございました。今度は僕たちがみんなを応援します！」と言った後、大きな声で、「みんな頑張れ！！頑張れ！！」とエールを送ったのでした。

「仲間を応援するため、机にメッセージを書くことも素敵。聞こえないのに大声で応援することも素敵。お礼にと、みんなにエールを返すのも素敵。そんな子供たちのやり取りを温かく見守る担任の先生も素敵」

これから、ますます受験（受検）に対する不安が大きくなっていくと思います。自分のことだけでなく、クラスメイトのことも気づかなければなりません。互いにエールを送れるクラスでいてください。



